

は、最大需要国、中国の動向に左右される。中国での価格が強含んでいる限り、国際マーケットも当面、底堅い動きとなりそうだ。

鉄鋼副原料のモリブデン

国際価格、2年ぶり高値

中国市場の上昇引き金に

高張力鋼やステンレスの副原料となるモリブデンの国際価格が上昇している。鉄鋼向け

の代表品種、三酸化モリブデンのスポット価格は先週末までに25ドル（モリブデン純分価格）を突破。2023年8月以来、2年ぶりの高値をつけた。需要が堅調な中国で、ステンレ

スメーカーなどが高値買いに動いており、市場では「当面、底堅い動きが続く」（アドバ

ンストマテリアルジャパンの松村洋・合金鉄部部長）との見方が強まっている。

三酸化モリブデンのスポット価格は今年6月ごろから、じりじりと値を上げていた。直近2カ月での上げ幅は2割強にのぼる。

中国では今年に入り、フェロモリブデンの価格が上昇。これに引きずられる形で三酸化モリブデンも上昇基調に入った。中国では

足元で粗鋼生産が減速に關しては電気自動車気味だが、ステンレス（EV）用バッテリーの生産設備向けなどで新規の需要が出ているほか、石油触媒向けの需要も堅調。ステンレス向けのフェロモリブデンは直近1カ月で、10%強値を上げている。

欧州市場ではステンレス向けを中心に需要の伸び悩みが続く。ただ、欧米市場を含め世界のモリブデン市場で

